

平成 16年 3月期

第3四半期業績の概況(連結)

平成 16年 2月 5日

上場会社名 ダイセル化学工業株式会社

上場取引所 東 大

コード番号 4202

本社所在都道府県

(URL http://www.daicel.co.jp)

大阪府

代 表 者 代表取締役社長 小川 大介

問合せ先責任者 IR広報グループリーダー 畑 理史

TEL (03) 3507 - 3175

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
- ② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有
 連結 (新規)1社 (除外)1社 持分法 (新規)一社 (除外)一社

2. 16年 3月期第3四半期の業績概況(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 15年 12月 31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注) 百万円単位表示の金額については百万円未満切捨て

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期(四半期) 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年 3月期第3四半期	208,383	15,212	10,474	3,369
(参考) 15年 3月期	271,341	20,409	14,576	2,028

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
16年 3月期第3四半期	9.31	—
(参考) 15年 3月期	5.50	—

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年 3月期第3四半期	397,103	157,639	39.7	435.54
(参考) 15年 3月期	381,518	151,987	39.8	419.78

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年 3月期第3四半期	23,013	△ 14,059	△ 2,836	19,475
(参考) 15年 3月期	43,485	△ 18,106	△ 28,776	13,524

3. 平成16年 3月期の連結業績予想(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 16年 3月 31日)

当社を取り巻く厳しい経営環境は今後も当面継続するものと考えられますが、当第3四半期につきましては、ほぼ予測どおりの業績で推移しており、現時点では大きな変動がないことから、前回公表の通期の業績予想は修正しておりません。

(参考)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	280,000	15,000	4,500	12.43

経営成績及び財政状態

I. 経営成績

当第3四半期までのわが国経済は、輸出の持ち直しや設備投資の緩やかな回復など一部に明るい兆しが見られましたものの、円高の進行、原燃料価格の高止まり、依然として厳しい雇用・所得環境、低調な個人消費など、引き続き厳しい状況のうちに推移いたしました。

このような環境の中、当第3四半期末までの9か月間の連結業績は、売上高2,083億83百万円、営業利益152億12百万円、経常利益104億74百万円、四半期純利益33億69百万円となりました。これらはいずれも平成15年11月6日に発表した業績予想の範囲内で推移しております。

事業部門別の状況は次のとおりです。

[セルロース事業部門]

酢酸セルロースは、LCD用偏光板保護フィルム向けの需要が好調に推移し、たばこフィルター用トウおよび繊維向けも堅調に推移いたしました。写真フィルム向けや海外向けの需要は低迷いたしました。たばこフィルター用トウは、国内につきましては7月のたばこの増税の影響により低調に推移いたしました。輸出につきましては、中国における旺盛な需要を背景に販売数量は堅調に推移いたしましたものの、売上高は円高の影響により低調に推移いたしました。WSP（水溶性高分子）は、国内におきましては、化粧品用途が堅調で、また、既存用途の拡大、新規用途の開発に注力いたしました。全体としては需要低迷の影響を受けて低調に推移いたしました。輸出におきましては、石油掘削用途ならびに化粧品用途の需要が堅調に推移いたしました。

当部門の売上高は、362億33百万円となりました。

[有機合成事業部門]

主力製品の酢酸は、テレフタル酸向け需要低迷などの影響を受けましたが、国際的な需給逼迫感と原燃料価格の高騰に伴う販売価格是正により、売上高は堅調に推移いたしました。酢酸誘導体および各種溶剤類などの汎用品は、一部製品の販売価格が軟化いたしました。原燃料価格の高騰に伴う販売価格是正への取り組み、前期に買収した無水酢酸生産設備の安定稼働などにより、販売数量、売上高とも堅調に推移いたしました。フラインケミカル製品は、ヘルスケア向け一部製品が低調に推移いたしましたものの、電子材料向け商品が堅調で、全般的には販売数量、売上高とも堅調に推移いたしました。合成樹脂エマルジョンは、新規開拓は順調に進んでおりますが、住宅市場低迷等の影響を大きく受け、販売数量、売上高ともに低調に推移いたしました。光学異性体分離カラムの販売は、国内、輸出ともに堅調に推移いたしました。医薬中間体は、個別製品毎の変動はありますが、全体としては堅調に推移いたしました。

当部門の売上高は、553億23百万円となりました。

[合成樹脂事業部門]

ポリアセタール樹脂、PBT樹脂などのエンジニアリングプラスチックは、国内自動車分野向けならびに中国向けを中心に好調に推移いたしました。AS・ABS樹脂やその他アロイを中心としたコンパウンド事業は、国内向けは低調でありましたが、中国を中心としたアジア市場向けが好調で、全体としては堅調に推移いたしました。シート事業につきましては、二軸延伸シートが販売価格是正により、押し出しシートが高付加価値分野への注力により、売上高は堅調に推移いたしました。成形容器、緩衝材などの製品事業は、環境対応新素材や新製品の開発を含めた着実な市場開拓を進めるとともに、高付加価値製品の販売に注力した結果、販売数量、売上高とも堅調に推移いたしました。その他の樹脂加工事業は、土木分野の需要低迷、ユーザの海外移転による国内空洞化、価格競争の激化などにより、販売数量、売上高とも低調に推移いたしました。

当部門の売上高は、888億93百万円となりました。

[火工品事業部門]

自動車のエアバッグ用インフレーター（ガス発生装置）は、運転席用・助手席用の新規開発2段出力インフレーターが順調に推移していることに加え、各自動車メーカーによる側突用エアバッグの搭載拡大、頭部保護や膝保護等エアバッグの用途の拡大もあり、販売数量、売上高とも好調に推移いたしました。特機事業は、発射薬および航空機搭乗員緊急脱出装置は堅調でありましたが、ミサイル構成部品が低迷し、全体としては低調に推移いたしました。

当部門の売上高は、231億6百万円となりました。

[その他事業部門]

メンブレン事業は、一般産業分野、医療用分野とも堅調に推移いたしました。プリントメディアなどのその他事業は、拡販等を進めた結果、堅調に推移いたしました。

当部門の売上高は、48億25百万円となりました。

II. 財政状態

当第3四半期（平成15年4月1日～平成15年12月31日）のキャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、230億13百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、140億59百万円となりました。主な要因は、有形固定資産および無形固定資産の取得による支出であります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の減少は、28億36百万円となりました。主な要因は、配当金の支払いによる資金の減少であります。

以上の結果、当第3四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比し59億51百万円増加し、194億75百万円となりました。

*本資料における業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありうることをご承知おき下さい。

第3四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成15年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成15年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資産の部)		%		%
I 流動資産	(157,281)	39.6	(143,280)	37.6
現金及び預金	17,836		11,507	
受取手形及び売掛金	74,707		74,011	
有価証券	1,769		2,612	
たな卸資産	48,534		44,331	
繰延税金資産	5,602		2,795	
その他	8,956		8,154	
貸倒引当金	△ 125		△ 132	
II 固定資産	(239,821)	60.4	(238,237)	62.4
1. 有形固定資産	(168,497)	42.4	(173,698)	45.5
建物及び構築物	54,076		54,963	
機械装置及び運搬具	76,795		82,568	
工具器具備品	3,775		3,651	
土地	27,954		27,958	
建設仮勘定	5,894		4,555	
2. 無形固定資産	8,820	2.2	6,443	1.7
3. 投資その他の資産	(62,503)	15.8	(58,096)	15.2
投資有価証券	52,749		46,122	
繰延税金資産	1,361		1,552	
その他	8,979		11,024	
貸倒引当金	△ 586		△ 603	
資産合計	397,103	100.0	381,518	100.0

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成15年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成15年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%
I 流動負債	(113,621)	28.6	(107,384)	28.1
支払手形及び買掛金	43,823		40,928	
短期借入金	33,874		26,049	
1年以内に返済する長期借入金	10,898		19,267	
未払法人税等	1,813		5,357	
その他	23,208		15,782	
II 固定負債	(97,739)	24.6	(94,933)	24.9
社 債	50,000		50,000	
長期借入金	35,579		35,095	
繰延税金負債	4,399		1,928	
退職給付引当金	6,156		6,053	
その他	1,604		1,856	
負債合計	211,361	53.2	202,318	53.0
(少数株主持分)				
少数株主持分	28,102	7.1	27,212	7.2
(資本の部)				
I 資 本 金	36,275	9.1	36,275	9.5
II 資 本 剰 余 金	31,377	7.9	31,376	8.2
III 利 益 剰 余 金	77,532	19.5	76,445	20.0
IV その他有価証券評価差額金	15,550	3.9	10,867	2.8
V 為替換算調整勘定	△ 2,146	△ 0.5	△ 2,048	△ 0.5
VI 自 己 株 式	△ 950	△ 0.2	△ 929	△ 0.2
資 本 合 計	157,639	39.7	151,987	39.8
負債、少数株主持分及び資本合計	397,103	100.0	381,518	100.0

第3四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 〔自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日〕		前連結会計年度 〔自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日〕	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
		%		%
I 売上高	208,383	100.0	271,341	100.0
II 売上原価	153,521	73.7	198,569	73.2
売上総利益	54,861	26.3	72,771	26.8
III 販売費及び一般管理費	39,649	19.0	52,361	19.3
営業利益	15,212	7.3	20,409	7.5
IV 営業外収益	1,387	0.7	2,108	0.8
受取利息	160		288	
受取配当金	376		394	
持分法による投資利益	319		220	
その他	529		1,204	
V 営業外費用	6,125	3.0	7,942	2.9
支払利息	1,956		3,223	
為替差損	1,447		1,743	
パートナーシップ投資損失	938		559	
その他	1,783		2,415	
経常利益	10,474	5.0	14,576	5.4
VI 特別利益	731	0.4	-	-
固定資産処分益	165		-	
投資有価証券売却益	565		-	
VII 特別損失	6,680	3.2	7,712	2.9
固定資産除却損	672		740	
投資有価証券評価損	62		6,972	
関係会社整理損	3,453		-	
訴訟関連損失	2,166		-	
その他	325		-	
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,525	2.2	6,864	2.5
法人税、住民税及び事業税	2,788	1.4	6,376	2.3
法人税等調整額	△ 3,107	△ 1.5	△ 2,763	△ 1.0
少数株主利益	1,474	0.7	1,221	0.5
四半期(当期)純利益	3,369	1.6	2,028	0.7

第3四半期キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第3四半期 〔自 平成15年4月1日〕 〔至 平成15年12月31日〕	前連結会計年度 〔自 平成14年4月1日〕 〔至 平成15年3月31日〕
		金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期（当期）純利益		4,525	6,864
減価償却費		18,228	25,412
受取利息及び受取配当金	△	537	△ 683
支払利息		1,956	3,223
持分法による投資利益	△	319	△ 220
固定資産除売却損益		506	740
関係会社整理損失		3,453	-
訴訟関連損失		2,166	-
売上債権の増減額（増加：△）	△	1,701	3,100
たな卸資産の増減額（増加：△）	△	4,349	48
仕入債務の増減額（減少：△）		3,647	2,185
その他の		4,587	5,531
小 計		32,164	46,202
利息及び配当金の受取額		616	823
利息の支払額	△	1,708	△ 3,280
関係会社整理損の支出	△	35	-
訴訟関連損失の支出	△	21	-
法人税等の支払額	△	8,001	△ 2,157
法人税等の還付額		-	1,896
営業活動によるキャッシュ・フロー		23,013	43,485
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の取得による支出		-	△ 130
有価証券の売却による収入		-	80
有形固定資産の取得による支出	△	12,331	△ 16,184
有形固定資産の売却による収入		49	85
無形固定資産の取得による支出	△	3,655	△ 562
投資有価証券の取得による支出	△	933	△ 1,988
投資有価証券の売却等による収入		2,141	2,731
貸付けによる支出	△	440	△ 1,432
貸付金の回収による収入		996	712
その他の		114	△ 1,418
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	14,059	△ 18,106
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額（減少：△）		6,266	△ 25,214
長期借入による収入		8,498	2,364
長期借入金の返済による支出	△	15,441	△ 12,482
社債の発行による収入		-	19,877
社債の償還による支出		-	△ 10,000
少数株主からの払込による収入		747	269
自己株式の取得による支出	△	23	△ 897
自己株式の売却による収入		3	-
配当金の支払額	△	2,170	△ 2,179
少数株主への配当金の支払額	△	717	△ 513
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	2,836	△ 28,776
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△	665	△ 568
V 現金及び現金同等物の増減額（減少：△）		5,452	△ 3,964
VI 現金及び現金同等物の期首残高		13,524	17,379
VII 新規連結会社増加による現金及び現金同等物の増加額		548	109
VIII 連結会社減少による現金及び現金同等物の減少額	△	49	-
IX 現金及び現金同等物の期末残高		19,475	13,524

セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)

(単位：百万円)

	セルロース事業	有機合成事業	合成樹脂事業	火工品事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	36,233	55,323	88,893	23,106	4,825	208,383	—	208,383
(2) セグメント間の内部売上高	1,329	7,410	39	—	6,755	15,534	(15,534)	—
計	37,563	62,734	88,933	23,106	11,581	223,918	(15,534)	208,383
営業費用	29,269	59,449	83,176	19,037	11,572	202,505	(9,334)	193,171
営業利益	8,293	3,285	5,756	4,068	8	21,412	(6,200)	15,212

前連結会計年度 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)

(単位：百万円)

	セルロース事業	有機合成事業	合成樹脂事業	火工品事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	49,135	72,169	114,876	28,408	6,750	271,341	—	271,341
(2) セグメント間の内部売上高	1,899	8,236	50	—	8,671	18,858	(18,858)	—
計	51,035	80,406	114,927	28,408	15,421	290,199	(18,858)	271,341
営業費用	39,274	73,691	108,871	24,126	15,337	261,301	(10,370)	250,931
営業利益	11,761	6,714	6,055	4,282	83	28,897	(8,487)	20,409

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業区分に属する主要な製品の名称等

セルロース事業	酢酸セルロース、硝酸セルロース、たばこフィルター用トウ、CMC、アセテート・プラスチック他
有機合成事業	酢酸、モノクロル酢酸、酢酸ブチル、合成樹脂エマルジョン他
合成樹脂事業	AS樹脂、ABS樹脂、ポリアセタール樹脂、各種合成樹脂成型加工品、コーテッドOPPフィルム他
火工品事業	発射薬、自動車エアバッグ用インフレーター他
その他事業	逆浸透膜、限外濾過膜、運輸倉庫業他

3. 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は以下のとおりであります。(単位：百万円)

	当第3四半期	前連結会計年度	主な内容
消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額	6,200	8,487	提出会社の基礎研究及び管理部門等に係る費用

(2)所在地別セグメント情報

当第3四半期（自平成15年4月1日 至平成15年12月31日）

（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	そ の 他	計	消去又は 全 社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	169,055	32,171	7,156	208,383	-	208,383
(2) セグメント間の内部売上高	24,256	4,107	211	28,575	(28,575)	-
計	193,312	36,278	7,367	236,958	(28,575)	208,383
営 業 費 用	175,674	32,982	6,888	215,546	(22,375)	193,171
営 業 利 益	17,637	3,296	479	21,412	(6,200)	15,212

前連結会計年度（自平成14年4月1日 至平成15年3月31日）

（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	そ の 他	計	消去又は 全 社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	226,086	38,572	6,682	271,341	-	271,341
(2) セグメント間の内部売上高	30,239	3,944	366	34,550	(34,550)	-
計	256,326	42,516	7,049	305,892	(34,550)	271,341
営 業 費 用	230,709	39,195	7,089	276,994	(26,062)	250,931
営 業 利 益	25,617	3,320	△ 40	28,897	(8,487)	20,409

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア 香港、シンガポール、台湾、マレーシア、タイ、中国

(2) その他 ヨーロッパ、北米

(3)海 外 売 上 高

当第3四半期（自平成15年4月1日 至平成15年12月31日）

（単位：百万円）

	ア ジ ア	そ の 他	計
I. 海 外 売 上 高	44,308	13,565	57,874
II. 連 結 売 上 高			208,383
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.3	6.5	27.8

前連結会計年度（自平成14年4月1日 至平成15年3月31日）

（単位：百万円）

	ア ジ ア	そ の 他	計
I. 海 外 売 上 高	61,750	16,616	78,367
II. 連 結 売 上 高			271,341
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	22.8	6.1	28.9

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア 中国、韓国、インドネシア、シンガポール、台湾

(2) その他 ヨーロッパ、北米、中南米、オセアニア、中近東、アフリカ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(ご参考)

前第3四半期(自平成14年4月1日至平成14年12月31日)につきまして、当第3四半期と同様の方法により算出した場合の損益の状況を、ご参考に添付しております。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益
当第3四半期	208,383	15,212	10,474
前第3四半期	201,674	15,327	10,445
増減	6,709	△ 115	29
増減率(%)	3.3	△ 0.8	0.3

<セグメント別売上高>

(単位：百万円)

	セルロース事業	有機合成事業	合成樹脂事業	火工品事業	その他事業
当第3四半期	36,233	55,323	88,893	23,106	4,825
前第3四半期	36,724	53,171	86,886	20,112	4,779
増減	△ 491	2,152	2,007	2,994	46
増減率(%)	△ 1.3	4.0	2.3	14.9	1.0

<セグメント別営業利益>

(単位：百万円)

	セルロース事業	有機合成事業	合成樹脂事業	火工品事業	その他事業	全社
当第3四半期	8,293	3,285	5,756	4,068	8	△ 6,200
前第3四半期	9,058	4,813	4,824	3,049	0	△ 6,418
増減	△ 765	△ 1,528	932	1,019	8	218
増減率(%)	△ 8.4	△ 31.7	19.3	33.4	-	3.4